

第61回全国へき地教育研究大会和歌山大会（F分科会）研究構想図

研究主題

広がる世界 伸びゆく個性 確かな学力 豊かな心

～ ひとつのふるさと ひとつの学校 より豊かな教育環境をめざして ～

研究仮説 1

統合に向けて様々な交流学習に工夫して取り組むことにより、生徒たちはスムーズにひとつになれるとともに、新たに広がる世界で切磋琢磨しながら自分を高めていこうとする生徒に育つだろう。

研究仮説 2

生徒会活動を中心にして自分たちで新しい学校の決まりを考えていくことにより、主体的に物事を考え、より良い学校をつくっていかうとする生徒になるだろう。

研究仮説 3

統合前の両校の良き伝統を継承し、さらに新たな取組を積極的に取り入れ発展させるとともに、地域とのつながりを一層強めることにより、生徒たちにとってより豊かな教育環境を築いていくことができるだろう。

研究内容 1

スムーズな統合のための工夫

- 交流学習（行事・授業）
- 合同企画・職員会議

研究内容 2

主体的に考え行動できる生徒の育成

- 新プロ委員会
- 生徒会規則検討委員会（SKK）

研究内容 3

共育コミュニティを中心にした豊かな教育環境の構築

- 学校支援
- ふるさとづくり
- 保・小・中連携